

2014 年春季甲府地区における花粉飛散状況報告（資料）

[概要]

山梨県衛生環境研究所では、1988 年から甲府地区における春季のスギ・ヒノキ花粉の飛散状況を調査してきました。今季は 1 月 6 日から 5 月 14 日まで当所屋上にて調査し、2014 年の花粉飛散状況をまとめたので報告します。

[調査方法]

ダーラム法で調査を行ないました。ダーラム型花粉捕集器を当所（甲府市富士見1丁目7 - 31）屋上（4階建）に設置し、毎朝9時にスライドガラスを交換して24時間分の花粉を捕集します。表面に付着した花粉をゲンチアナ紫グリセリンゼリーで染色、封入後に光学顕微鏡でカバーガラス（18mm×24mm）全視野を観察し、スギ・ヒノキ花粉を区別しながら花粉数を測定します。得られた花粉数を1平方センチあたりに換算し花粉飛散数としました。



ダーラム型花粉捕集器

[結果]

1. 総飛散数

調査期間中のスギ花粉は 1059.3 個/cm²、ヒノキ花粉は 608.4 個/cm²、総飛散数は 1667.7 個/cm² でした。調査を開始した 1 月 6 日から調査終了日の 5 月 14 日までの飛散状況は、**図 1** のとおりでした。

今季のスギ・ヒノキ花粉の飛散数を、過去（1988～2013）の飛散数の平均値（スギ花粉：2102.9 個/cm²、ヒノキ花粉：1890.8 個/cm²）と比較すると、スギ花粉は約 1/2、ヒノキ花粉は約 1/3 でした。

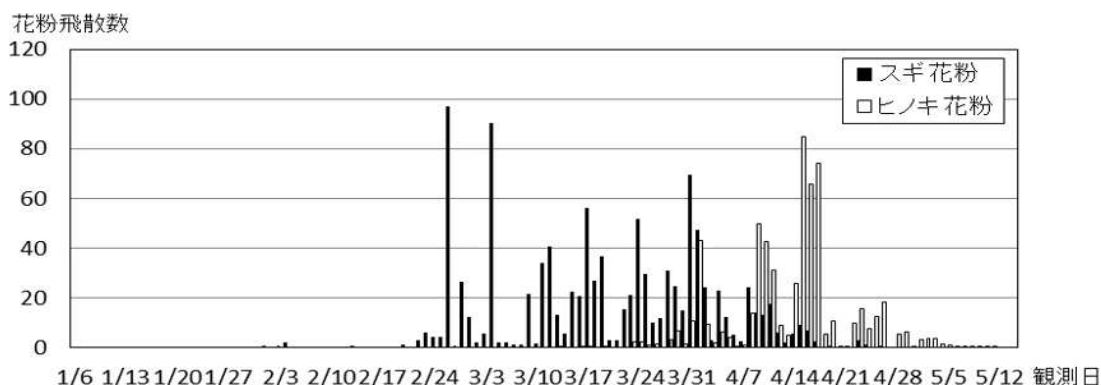


図 1 飛散状況(2014)

2. 予測総飛散数（約 6800 個/cm²）との比較

2013 年 10 月に予測した総飛散数は約 6800 個/cm²で、過去(1988～2013)の総飛散数の平均値(約 4000 個/cm²)よりも多い花粉が飛散すると予測しましたが、実際の総飛散数は 1667.7 個/cm²で、予測した総飛散数の約 1/4 でした。2月の記録的な大雪や雨等により、花粉の飛散が抑制されたのではないかと考えられました。

3. 飛散状況

2月1日を第1週として5月14日までの15週の飛散状況を図2に示しました。縦軸の平均飛散数は、各週の総飛散数を1日あたりに換算した数です。スギ花粉は65%が3月に飛散し、9週にピークがみられました。ヒノキ花粉は92%が4月に飛散し、11週にピークがみられました。

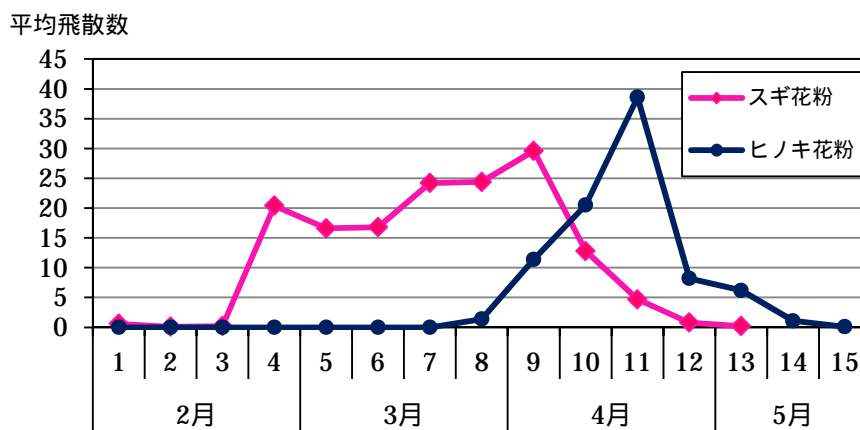


図2 飛散状況 (2月1日を第1週とした場合)

4. 飛散期間(初観測日から飛散終了日までの日数)

過去5年間と今季の飛散期間は表1のとおりです。

表1 年ごとの飛散期間(日数)(2009～2014)

調査年	2009	2010	2011	2012	2013	2014	過去5年間(2009～2013)の平均日数
スギ花粉	110	100	123	116	103	110	110
ヒノキ花粉	90	64	67	49	59	59	66

5. 初観測日、飛散開始日、本格飛散開始日、最多飛散日、飛散終了日

表2、表3に示したとおりです。

表2 初観測日、飛散開始日等について(スギ花粉)

調査年	初観測日	飛散開始日	本格飛散日	最多飛散日	飛散終了日
2009	1/5	2/4	2/7	2/15	4/24
2010	1/5	2/21	2/22	3/1	4/15
2011	1/5	2/21	2/22	2/27	5/8
2012	1/4	2/27	2/28	3/6	4/28
2013	1/16	2/14	2/14	3/7	4/28
2014	1/6	2/22	2/26	2/26	4/26
過去5年間(2009～2013)の 平均値	1/12	2/16	2/19	3/2	4/24
2014年と過去5年間(2009～ 2013)の平均値の比較	6日早い	6日遅い	7日遅い	4日早い	2日遅い

表3 初観測日、飛散開始日等について(ヒノキ花粉)

調査年	初観測日	飛散開始日	本格飛散日	最多飛散日	飛散終了日
2009	2/3	3/17	3/31	4/8	5/3
2010	3/2	3/20	4/2	4/11	5/6
2011	3/8	3/28	3/29	4/14	5/15
2012	3/20	3/29	4/2	4/18	5/7
2013	3/5	3/11	3/21	3/29	5/2
2014	3/13	3/23	3/31	4/15	5/11
過去5年間(2009～2013)の 平均値	3/3	3/22	3/29	4/12	5/9
2014年と過去5年間(2009～ 2013)の平均値の比較	10日遅い	1日遅い	2日遅い	3日遅い	2日遅い

(参考)用語解説

初観測日	初めて花粉を観測した日
飛散開始日	1平方センチメートルあたりの花粉が、2日連続して1個以上になった最初の日
本格飛散開始日	1平方センチメートルあたりの花粉が、10個以上になった日
最多飛散日	調査期間中で最も多い花粉を観測した日
飛散終了日	3日連続で0個が続いた前日